四番箱
未ノ二段
939

封

四番箱
未、二段
939

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

法数

一　崇り古據之事　此事沙汰風毎にいさゝ居
てもおろかにも存候て通て候て　里
一　但かろかにきといは古據ら津きさ　芸
據く池いかり一古戸ありしに御　御
主存に居宿を承に申ら古かれ之候　殿
んともてらんと存て　みさるつま易　参
之道御聞も難事　中
一　町人吾ら申汲活毎書も頻候　殊
出候於之人今之到をつたとよかろ
子次之印活之浮之眺てい当きこと

くろん永抑り申事
十
式さまた之萬人之御承り最りのことく
又八一字之事

一 商ひ正直之事、尤御国恩ニ以之と存
てもおろそかに存間敷、通して行候て世ニ
足る方ハ、何事も正直ニ
懸け候事、一日片時も油断
無之様、家業を専ニ為へきと可申
え、是ニ而もさへ用捨
之道ニ而も無益之事

一 町人ハ善悪共ニ次第ニ御法度相守
若何事も是ニ金銭之事候ハヽ
内ニ御沙汰も被仰付候事
くれ/\も心得可申事

一 武士ハ士農工商之内ニ而も第一ニ候とも
其外商人之内ニ而も申候ても
兎角家業第一と存可申事

一 家内之事ハ申ニ不及、諸事倹約
第一ニ可致候、家業ニ付
相心得可申事

覚

一 遠藤源五郎儀仕出し候ニ付五郎殿分之里

百性ども足かゝり物ニ至迄刀ニ而打

刀ノ奉屋敷并ニ町人を仕町中迄も出し

様ニ城下ニくうとくなる町人も源五郎

所ニ居奉城下中まい仕候別て

城下之地[redacted]高賣人を遠藤ニ而

付遠藤源五郎ニ而為ニ申辛気中奉付

一戸隠之寛元二[illegible]之事

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible] 一 [illegible]

[illegible] 文 [illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible] 文 [illegible]

[illegible] 文 [illegible]

[illegible] 文 [illegible]

[illegible]

龍造寺長信仕付之事共

ゝゝ之千石領候而子孫相続仕来候

一 知行之儀中年寺社領之事

候之間如斯一是ハ我等相伝

之節御許可申候又此書ニ事給候

先祖之遺書候御證文相添

一 百石御知行

一 御家仕候其後手前下候ハゞ

先祖之遺書候又御殿至

是之事相続之又相続仕候ニ付

候者之又相違無之候

之と書付候而

一 おぼへ書者承候

一 家中之事御用之事

如此候

一 右之通

如件

百姓之家ニ而むかしゟ所持
一刀之事大坂御陣之節ニ浪人共ゟ
遣候哉又者家来之者ゟ紛失仕候哉
或者近年古物之内ゟ求置候も
こちらニ而千石領候子孫御所持
一当三月も拙者之者三寺ゟ持越候
紛失之儀ニ付而ヶ様申候細々相尋候
拙者ニも兼而存候毎度御尋被成候

先年候子ゟも之御座候所紛失候儀
御座候所同様之儀ニ而御尋被下度
申付候右之者共得与相尋可申
且金銀取賄ニ而聊而も無之
右之通ニ付何卒御尋被下度
右之先年ゟ之義ニ付
拝借仕候

一紛失之義ハ御存知も無之候
之子孫之者御座候ニ付又先年ゟ相尋
申之ニ紛失之儀ニ候所
何卒御尋被下度奉存候

百姓之家ニ而ハ元祖之事

一 卯之年大坂御陣之節ニ浪人と成候
諸侍へ家来之者知行扶持
我等より指出候ニ付而相渡申候
ゝゝ之千石取候得共扶持方拝領仕候事

一 去ル二月も我等之儀ニ付浪人計
知行を不被下申候故子細を申上候
被ニも進候處無御座候

去元候被下置候ニ付去年ニ知行拝領仕候
御座候得共当座之役儀被申付
申付候而扶持方被下候
申候金銀取次ニ而御座候
少々之御用ニ而百石之知行
去ル年之儀ニ付申上候

一 年々御蔵米之内ニ而知行被下候
御座候事

後家之儀ニ付而ハ三河ニ而も又候
武家方ニ付而ハ何程迄年月経候迄
善悪とも其家之例ニ従ひ御家法可被
之人情ニ付候事ニ付候而ハ何事も如此
御家来者共ニ至迄可為其主人之存寄次第事
一 むつましき事ハ 原より男女共之
夫々役山役ニ而も不苦候事
一 他所ニ遣候得ハ何方ニ而も先代ニ誓紙差出
差出候者ハ當番ニ而當役又ハ組頭ゟ 取
如く男人へ申付候其の一儀の
為及免候事ハ遠慮の可有
組頭ゟ文言認ハ誓紙差出ニ事
代々誓紙ニ而事 然間ニ而も取替
取扱ニ而可申事
仕置等之儀ハ其外ニ而も可被遠慮之
其節ハ立居可申候ハ可然ゆへ
一 皆裏付之儀ハつとめ之
以上

一 [illegible]女子を[illegible]候[illegible]

武家奉公[illegible]年月[illegible]

若[illegible]之[illegible]

二人請[illegible]

[illegible]

一 百姓之儀ハ[illegible]

[illegible]

[illegible]三百人[illegible]

[illegible]百人[illegible]

[illegible]

様[illegible]仕間敷事

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

女子[illegible]

[illegible]つとめ[illegible]

[illegible]

きもじめいし御出座にて室のこ
有之せ達之差子居あ尤仕合候
之儀拙も何とぞ仕先に上度あり之
きわ御おししく候様存事

一折紙の事右役人に安宅事
拂かしく此等達之子方可申越候
申可美乞折紙を取成候て下す
拂申候以候存事

一右御許事し一人に御無事
厳重に折紙被下申事

一達子気付かれと面相仕れ候様并
掛之之候に有之の大事相量仕候右者
あまり武旨存れども一通之所と存候
ぬ之ゆ之事にて申免て申上候へ之節
如し余あるましめさる事

一御…

一是ハ御宗門の儀ニ有之事

本御国安く此等以事てお達つき
御消存し一九神御…
くゆうこ仁御事も…

きまりめいし御生涯ても差違の之
なく候て清浄之女子居上ゐ仕らせ候
之御撫とも何とも申先ニ至とも有之
きなく新申候ハ、改ニ御沙汰有之事

一 在家代々今日迄今ゟ修之納方様
都而是迄混雑之儀ニ有之候ニ付
相済清浄之女子仕置方可致候
在家共ニ是迄申[illegible]清浄[illegible]

是迄者御祈祷相勤一人ニ而祈念并ニ
厳重ニ相勤候様可申付事

一 清浄之女子無問是ハ何れ之事而付候在家并
相当之儀ニ被仰付候而大切相勤候者而
[illegible]在[illegible]一[illegible]
[illegible]
如之[illegible]事

[illegible]

一 右條代々今迄之通ニ而相納候様
相納来候處ニ御實父儀[illegible]
様并清益子儀[illegible]相成申候
右之趣ニ[illegible]

右之者共儀ハ[illegible]一人ニ而相勤并
嚴重ニ折檻致候也申候

一 清益子儀[illegible]
相成候儀ニ御實父之大宮[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 是ハ御[illegible]
[illegible]
神[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 悪徒之者共ハ服道ニ仕へし
[illegible]
子細之親類ちのことく[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
一 右條々よく從誠ハ家門繁昌ニ

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

是之時ハ金澤當慮郡中といへハ
一　[illegible]之様ニ依而 おそれ
之家とのさま[illegible]とも[illegible]ニ随而
[illegible]ハ[illegible]之[illegible]之
先例是之此旨[illegible]
上[illegible]之[illegible]子孫[illegible]
[illegible]旨[illegible]之[illegible]
付而[illegible]
之[illegible]仍如件

寛永十七年九月朔日